

## 0歳9カ月 布おむつもはいてるよ

※お食事中の方は、お食事後にお楽しみください。今回はおむつ替えの話です。

年が明け、新しい一年の始まりです。子を持ち、はじめて迎える新年です。これからも子どもが元気に育ちますようにと願いつつ、すごしました。

さいわいなことに、子どもは今月もすくすくと育っています。

- ・年末ころから徐々にあと追いを始める
- ・自力でお座りに成功

(あおむけ→うつぶせ→おしりを上げる→足を丸める→お座り)

- ・つかまり立ち開始 (大人の足につかまって立つ)
- ・今までいやがってろくに飲まなかった湯ざましを、飲むようになる
- ・たかいたかい、いないいないばあが大好き

といった様子です。

さて、はじめての子育ては次々にいろいろとハードルが立ちはだかります。

その中でも、おむつ替えは最もハードなものかもしれません。

最初のころは、マスクや使いすて手袋をしていました。

子どもが入院中におむつ替えの練習があり、小さなおむつと小さなおしりに驚きつつ、教わりながら替えました。

丁寧に教えてもらったため難しくはなく、むしろ何をどこに捨てるか等の病院のルールを覚えることに気を取られていた位でした。

しかし、退院し、子どもが手元にやってきてうれしさをかみしめながらも、苦労したのがおむつ替えでした。

匂いに慣れなくてつらかったり、こすらないようやさしく丁寧に拭くことや周り（シーツや服）に付かないことに気をつけてつかれてしまったり、なかなか骨がおれました。

実は布おむつも利用しました。

子どもの退院後に自宅生活が始まってから1歳になる頃まで、紙おむつと併用して使っていました。

「布おむつ」と聞くと何か特別にこだわりや思想があって使っていると思われるので、周りに話したことはほぼありません。

たいして深い考えもなく取り入れていたので、もし話題にのぼっても、何も語れることはなくて困ってしまうからです。

私自身が子どものころ、身近に布おむつがありました。

バケツにためてあったり干してあったり等したものを見て育ち、自然と赤ちゃんは布おむつで育てるものだと思っていた、ということが理由かもしれませぬ。

布おむつ、おむつカバー、使い捨てタイプの布おむつ用ライナー、使用済おむつを一時的に入れておくフタ付バケツを買いました。

布おむつの枚数は生まれる前に10枚、生まれてから10枚、数か月後に10枚と、合計30枚です。

布おむつ用ライナーの費用が思ったよりかさむので、それほど節約になるとは言えないかもしれないと感じました。

おむつを替えたら、時間を空けずにすぐ手洗濯で予洗いしていました。もれてしまって、衣服の手洗濯もプラスされることがほとんどでした。

子どもが泣いているなか「ちょっと待ってねー」と大声で呼びかけつつ、ゴム手袋をつけて大急ぎでごしごし洗います。

ある程度おむつの枚数をためてから、天気の良い日に洗濯機で洗います。

おむつ専用洗濯機という訳ではないので、気になって、洗濯機はときどき洗濯槽クリーナーを使いました。

洗濯後、干して取りこむと、きれいにパリッとまっしろになって戻ってくるのでそれはとっても気持ちが良いです。

あと、おむつカバーがかわいくて、気持ちがなごみました。

洗濯の負担が次第に重くなり、汚れ物がたまって気温もあがってきて、あまりに不衛生だなと感じたことを機に、中止しました。

細々とつづけた布おむつ生活ですが、「衛生的に&手早く」洗う方法があればもっと楽だったかなと思います。

布おむつの取り扱いについて、もっとマニュアルがほしかったです。

勇気がなくて周囲に聞いてみることはできませんでしたが、お店で売っている以上は、意外と布おむつをつかっている方は多いのでしょうか。

せっかく用意した布おむつグッズはまだ手元に置いて、トイレトレーニング時期に活用してみようかなと考えています。

これから布おむつを使用しようか迷っている方は、枚数すくなめに用意して、試しに使ってみるのも良いかと思います。

ではまた来月・・・。

最後までお読みくださり、ありがとうございました！